

科名	外科	外-21(a)
対象疾患名	乳がん	
プロトコール名	FEC100	

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ	↓						
2	点滴注	側管	グラニセトロンバッグ	1mg	30分かけて	↓						
			デキサート	13.2~16.5mg								
			又は									
3	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ	0.75mg	30分かけて							
			デキサート	13.2~16.5mg								
4	点滴注	側管	エンドキサン	500mg/m ²	30分かけて	↓						
			生食	100mL								
5	点滴注	側管	5-FU	500mg/m ²	30分かけて	↓						
			生食	100mL								
6	点滴注	側管	塩酸エピルビシン	100mg/m ²	全開で	↓						
			生食	100mL	壊死性抗がん剤							

★1クール=21日

~MEMO~

催吐レベル4(90%以上)

day2-4にデカドロン1回2mgまたは4mgを1日2回朝、昼食後に内服する。(4mg/dayまたは8mg/day)

エピルビシンは蓄積性の心毒性があるため総投与量は900mg/m²以下とする。

科名	外科	外-21(a)
対象疾患名	乳がん	
プロトコール名	FEC100	

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ	↓						
2	点滴注	側管	グラニセトロンバッグ デキサート	1mg 13.2~16.5mg	30分かけて	↓						
3	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ デキサート	0.75mg 13.2~16.5mg	30分かけて							
4	点滴注	側管	エンドキサン 生食	500mg/m ² 100mL	30分かけて	↓						
5	点滴注	側管	5-FU 生食	500mg/m ² 100mL	30分かけて	↓						
6	点滴注	側管	塩酸エピルビシン 生食	100mg/m ² 100mL	全開で 壊死性抗がん剤	↓						

★1クール=21日

~MEMO~

催吐レベル4(90%以上)

day2-4にデカドロン1回2mgまたは4mgを1日2回朝、昼食後に内服する。(4mg/dayまたは8mg/day)
エピルビシンは蓄積性の心毒性があるため総投与量は900mg/m²以下とする。